

決算特別委員会各分科会における概要

【厚生環境分科会】

- ◆ 10月23日（月）開会 午前10時00分
（休憩 午前10時59分～午前11時07分）
閉会 午後 0時21分
- ◆ 10月24日（火）開会 午前10時00分
（休憩 午前11時03分～午前11時08分）
閉会 午後 0時07分
主 査 梶原 宗明（自由民主党）
副主査 矢吹 栄修（自由民主党）
委 員 阿部 恭平、江口 暢子、梅津 庸成、関 徹、
船山 現人

◆付託決算

- ・ 令和4年度山形県一般会計歳入歳出決算中本分科会所管分
- ・ 令和4年度山形県母子父子寡婦福祉資金特別会計歳入歳出決算
- ・ 令和4年度山形県国民健康保険特別会計歳入歳出決算
- ・ 令和4年度山形県病院事業会計決算

◆審査内容

付託決算の審査にあたっては、病院事業管理者から決算の概要について、関係部長から決算の概要及び主要な施策の成果と実績について、担当課長から内容の詳細について説明を聴取し、質疑を行った。

◆採 決

付託された4決算については、全員異議なく、いずれも認定すべきものと決定した。

（主に議論された項目）

- ◇「もったいない山形協力店」の推進に伴う食品ロス削減の効果について。また、更なる推進に向けて、実施効果等を具体的に明記したうえで PR を実施すべきと考えるがどうか。
- ◇本県におけるヤングケアラーの実態について。また、ヤングケアラーの支援に向けた研修会等の実施状況及びその成果について。
- ◇新型コロナの影響により収入減となった世帯等に対する生活福祉資金特例貸付けの償還状況及び円滑な償還に向けた県と自立相談支援機関との連携について。
- ◇県内の介護人材の不足状況及び民間業者による人材斡旋の状況について。
- ◇病院事業会計決算における未収金の状況及び発生要因について。また、「依然として厳しい経営状況にある」との監査委員の意見に対する県の考えについて。
- ◇若者支援コンシェルジュ等の若者の地域活動に対する支援の取組状況について。また、若者の支援にあたっては、既存の青年団体等と連携した取組みも必要と考えるがどうか。